

# 令和6年度 社会福祉法人寒川町社会福祉協議会事業報告

Ⅰ 組織の運営強化		備考
(1) 法人運営事業		
① 役員会・評議員会		
【1 理事会（年5回）の開催】		
執行機関として事業運営の審議・決定を行い、円滑なる運営に努めるとともに、ガバナンスの強化を図りました。		
5／24 ◇令和5年度事業報告及び決算報告他 6／28 ◇副会長の選定について＜書面決議＞ 9／26 ◇社会福祉功労者の顕彰他 1／24 ◇規程の一部改正他 3／14 ◇令和7年度事業計画及び予算他		
【2 理事の分担による部会運営】		
『総務部会』		
法人の運営や財務、人事管理等の協議を行いました。月1回の部会を設けることにより、正副会長と事務局との共通認識を持つことが出来、組織として運営基盤の強化を図ることが出来ました。		原則毎月第1木曜日に開催
4／4 ◇令和6年度事務局体制について他 5／15 ◇理事会付議案件他 6／13 ◇組織体制等について他 7／4 ◇県共同募金会会長感謝候補者の推薦他 8／8 ◇ふれあい福祉フェスティバルについて他 9／19 ◇理事会付議案件他 10／8 ◇事業報告他 11／5 ◇法人設立40周年記念式典・第41回福祉大会について 12／6 ◇報告事項他 1／16 ◇理事会付議案件他 2／6 ◇地域包括支援センター拠点等について他 3／6 ◇理事会付議案件他		
『地域福祉部会』		
住民参加による福祉推進、小地域福祉活動の推進と管理、ボランティアセンター運営管理、災害ボランティアセンターの管理、福祉教育の推進、広報事業管理が、部会の主な職務です。		
自治会、民生委員、ボランティア、施設、町議会という多方面から選出の部会担当理事と職員が近い距離で情報交換ができることで、各事業		

への理解が進み、今後の運営等について理事の助言を参考に取り組むことができています。

- 5／13 ◇部会関連事業の報告と予定、部会の日程他  
社協さむかわ182号、令和6年度の広報作成業者他
- 8／9 ◇部会関連事業の報告と予定、  
社協さむかわ183号について、  
「寒川町社協 発展強化計画」と「寒川町みんなの  
地域福祉つながりプラン」について他
- 11／8 ◇部会関連事業の報告と予定、社協さむかわ184号に  
ついて他
- 2／13 ◇部会関連事業の報告と予定、社協さむかわ185号に  
ついて、「寒川町社協 発展強化計画」について他

#### 『生活支援部会』

生活支援相談事業の推進、貸付業務の管理、権利擁護事業の推進管理、在宅福祉サービス事業の管理、地域包括支援センター業務の管理が部会の主な職務のです。また、毎年の年末たすけあい募金の配分をどのように行うか検討し、配分計画を作成しています。

- 9／3 ◇生活支援事業の状況について、令和6年度  
年末たすけあい募金配分について他
- 1／24 ◇令和6年度年末たすけあい配分の状況について、  
令和7年度年末たすけあい配分の方向性について他

#### 【3 監事による監査(年2回)の開催】

業務執行や法人の財産状況について監査を行いました。

- 5／20 ◇令和5年度事業報告及び決算報告他
- 11／22 ◇令和6年度4月～9月会計及び業務執行の状況、監査他

#### 【4 評議員会(年2回)の開催】

議決機関として理事の選任及び事業計画や予算等重要な事項の審議・決定のため、2回開催しました。

- 6／11 ◇令和5年度事業報告及び決算報告他
- 3／25 ◇令和7年度事業計画及び予算他

#### 【5 評議員選任・解任委員会の開催】

理事会から評議員選任候補者の推薦を受け、評議員の選任を行いました。

- 5／31 ◇評議員の選任について

## 【6 事務局の経理・総務・庶務等】

### 職員の採用

正規職員、契約職員の採用を行いました。

6／20 ◇社会福祉協議会正規職員採用試験(筆記、面接)

応募者 1名 採用 1名

8／8 ◇指定管理契約職員採用試験 (29時間、時間給) (面接)

応募者 5名 採用 2名

## 【7 各種委員会の開催】

### 40周年特別委員会

法人設立40周年を迎えるにあたり、40周年式典、記念誌の内容検討、シンボルマークの作成をしました。

記念式典は、町民センターでの実施、3部構成とし、オープニングセレモニーで富岳太鼓の演奏、1部は40周年記念式典、2部は第41回福祉大会、3部はtG3の演奏を行いました。

座談会は、寒川町内で活躍されている方をお呼びして、「期待される寒川社協とは」と題し、職員とともに実施しました。

シンボルマークは、広報4月号1面、ホームページに募集の記事を掲載したところ、全国から63通の応募がありました。ボランティアや評議員、職員、特別委員会メンバーで投票を行い、シンボルマークが決定し、40周年記念式典にて発表を行いました。式典当日、受賞者へシンボルマークの入ったトートバッグ、缶バッヂをお渡しました。

4／22 ◇式典組織図、シンボルマークについて

6／18 ◇40周年スローガン、記念誌、座談会について

7／2 ◇記念誌、座談会、シンボルマークについて

7／29 ◇プレ座談会

8／5 ◇座談会

9／2 ◇式典組織図、タイムスケジュールについて

11／10 ◇法人設立40周年記念式典 第41回福祉大会

### 再建特別委員会

◇開催なし

### 災害時対策特別委員会

平時における防災計画並びに災害時、特に大規模災害発生時における体制整備のため、「緊急事態に対する事業継続計画（BCP）」の策定に取り組むべく協議を行いました。

7／22 ◇BCP策定における協議③

2／4 ◇BCP策定における協議④

### 【8 苦情解決制度第三者委員の開催】

利用者からの苦情に対し、解決に向けた取り組みが出来るよう、第三者委員会を設置しました。

福祉サービス利用者等の権利擁護窓口

4／1 ◇第三者委員の設置 3名

### 【9 各種事業、組織の見直し、あり方検討】

各種事業、組織の見直し、あり方検討について必要に応じて開催

毎月1回、職員幹部会の開催

市町村社協会長会、事務局長会幹事会、事務局長会へ出席

## ③ 法人運営強化事業

### 【10 一般会員の募集・加入促進(一般世帯等)】

自治会の協力を得ながら、一般会員会費納入の依頼と取りまとめを行い、事業を行う上での財源を確保しました。

自治会の協力による一般会員会費取りまとめ

4／1～6／30 ◇職員が自治会の定例役員会等に出向き、会費納入依頼

4／19 ◇各自治会に会費納入を依頼

(9,236世帯、9,178口、4,589,050円)

<昨年度>

9,564世帯

9,536口

4,767,526円

### 【11 賛助会員の募集・加入促進(事業所・団体等)】

企業・団体等に賛助会員会費の納入を依頼しました。

6／21 ◇企業、団体等へ依頼

(142企業、27団体、28個人 1,018,000円)

9／26 ◇未納入企業へ再納入依頼(41企業、1団体)

<昨年度>

204社

1,043,000円

### 【12 ITC及び個人情報のセキュリティ強化】

セキュリティルームでの情報管理。

定期的な共有パソコンのデータバックアップを行う。

書類の電子化を始めた。

### 【13 平時における防災運営体制の見直し、強化】

上述、災害時対策特別委員会で記載済み。

## II 地域福祉推進事業

### (1) 福祉啓発・教育事業

#### ① 社協活動PR事業

##### 【14 ホームページによる情報発信】

事業紹介やボランティア情報等隨時更新し、情報提供を行いました。
社協情報、地域情報の提供
随 時 ◇行事・事業案内、ボランティア募集情報、 災害情報、SNS（X 隨時更新）
令和6年度HP表示回数 23, 838回
県社協主催の事業等の情報もホームページ掲示やURL リンクを貼る等、幅広く情報提供へと努めました。

昨年度表示回数  
21,808

#### 【15 XなどSNSによる情報発信】

XとLINEを活用してボランティアセンター情報の発信を隨時行いました。

Xとホームページの更新は地域福祉、ボランティアセンター共に複数の職員による更新を可能とし、各事業の案内等を発信し情報提供に努めました。

#### 【16 メディアを活用した情報発信】

「湘南さむかわラジオ」にて、毎月1回、社協のPR枠を設定ください、講座や相談日のご案内、事業の周知等、情報発信をしています。

放送日にあわせて事前に録音し、録音データをメールで送信しています。新採用職員インタビュー、社会福祉士の実習生へのインタビュー、40周年記念誌の紹介、介護に関する入門的研修の現場からの紹介等も行いました。月1回、第4日曜日12時頃から20分間、全12回放送。

タウンニュースへの掲載 40周年記念大会、ふれあい福祉フェスティバル

#### 【17 座談会、キャラクターの作成等】

7/29 ◇プレ座談会

8/5 ◇座談会

シンボルマークの決定、40周年記念式典にて発表、トートバッグ、缶バッヂを作成

## ② 広報紙発行事業

#### 【18 広報紙「社協さむかわ」の発行】

発行月は4月、7月、10月、1月。

発行形態は、全8ページでフルカラー仕上げ。

10月号は、第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバルのチラシを広報紙に巻き付ける形で全12ページフルカラー仕上げ。

1月号は、福祉作文掲載のため全12ページでフルカラー仕上げ。

182号：21,260部発行

183号：21,410部発行

184号：21,410部発行

185号：21,430部発行

思いやりや支え合いの啓発、身近で役立つ福祉情報の発信を行うと共に、紙面を通して町協の理解促進に繋げました。

7／ 1 ◇第182号＝ボランティア体験会、宿題応援自習室きんじろうルーム、災害ボランティアセンター、賛助会員会費納入のお礼、催し物・相談等のご案内、令和5年度事業報告と決算、令和6年事業計画と予算、善意の心事業のご報告とお願い、もっと身近に町協⑪法人設立40周年記念～進捗状況のご報告～、理事会・評議員会の審議結果、ボランティアセンターだより、地域包括支援センターだより、町協は協議体⑪社会福祉に关心を持つ団体他。

10／ 1 ◇第183号＝第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバル、法人設立40周年記念式典 第41回福祉大会、ボランティア学びあい講座、運転ボランティアの募集、共同募金運動、障害者週間、催し物・相談等のご案内、介護に関する入門的研修、一般会員費納入のお礼、あたたかい気持ち、もっと身近に町協⑫こすもすカフェ、ボランティアセンターだより、地域包括支援センターだより、町協は協議体⑫社会福祉に关心を持つ団体他。

1／ 1 ◇第184号＝法人設立40周年記念式典の報告、地域包括支援センター、介護に関する入門的研修、会長新年の挨拶、あたたかい気持ち、町協は協議体⑬社会福祉に关心を持つ団体、法人設立40周年記念式典・第41回福祉大会、成年後見講座開催報告、催し物・相談等のご案内、福祉作文、ボランティアセンターだより、地域包括支援センターだより、もっと身近に町協⑭誕生！寒川町協のシンボルマーク他。

4／ 1 ◇第185号＝生活支援コーディネーターと通りの場の紹介、イベント・講座スケジュール、催し物・相談等のご案内、会員加入と会費ご協力のお願い、あたたかい気持ち、理事会・評議員会の審議結果、もっと身近に町社

協<sup>14</sup>災害見舞金と交通遺児への支援、共同募金運動の結果とお礼、町社協は協議体<sup>14</sup>社会福祉に関心を持つ団体、ボランティアセンターだより、地域包括支援センターだより、紅白幕貸出お知らせ、広告掲載募集他。

### ③ 福祉大会事業

#### 【19法人設立40周年記念大会及び第41回福祉大会の開催】

<昨年度>

法人設立40周年を迎えるにあたり地域福祉の発展に功績を残された方々を讃えるとともに、私たちが出来ることを改めて確認しあい、その経験と知識を今後の地域福祉の推進にいかすため、法人設立40周年記念式典及び第41回福祉大会を開催しました。

記念式典ではシンボルマークのお披露目を行い、受賞された方々へシンボルマーク入りの布バッグをお渡しました。

また、323編の福祉作文応募編数の中から優秀作文の発表を行い、寒川町教育委員会教育長から総評をいただきました。

ホール入口手前（屋外）にて、障がい者支援事業所の作品販売を実施。全体を通して、参加された方から「大変良かった」との好評の声を多数頂戴しました。

11／10 ◇オープニングセレモニー 富岳太鼓

◇第1部 法人設立40周年記念式典

シンボルマークのお披露目、特別表彰 2名、1団体

◇第2部 第41回福祉大会

- ・社会福祉功労者、介護者、多額寄附者の表彰・感謝、県社協会長表彰の伝達等

19名、3団体

- ・福祉作文（優秀作文）の表彰 20名

- ・優秀作文の発表 小学生2編

中学生1編

◇第3部 tG3 サックス・ピアノ・パーカッション

による演奏

◇夕方：ホール入口手前（屋外）にて、

障がい者支援事業所による作品の販売

参加者380名

### ④ ふれあい福祉フェスティバル事業

#### 【20第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバルの開催】

<昨年度>

寒川町後援、場所はシンコースポーツ寒川アリーナ メインアリーナ

来場者数：

10月5日（土）11時～14時半

2,000人

誰もが気軽に集い、地域の中で繋がりが生まれ、福祉への关心と理解、自らが地域の一員として関わっていく交流の場作り、つながりの場づくりとして事業を行いました。令和5年度から会場を体育館に変更して開催しており、今年度は開催時間を30分延ばす、観覧席を片側開放しパフォーマンスを見ながら飲食できるスペースを設けるなどパワーアップした内容で企画した。当日は雨天であったが、会場は室内であるため開催した。出店団体は37団体、パフォーマンス団体は7団体、来場者数は1,900人。スタンプラリー参加者は、124人。

スタンプラリー

参加者：122人

### 会議日程

- 6/28 第1回参加団体出店者会議
- 6/28 第1回企画運営委員会
- 8/9 第2回企画運営委員会
- 9/4 第3回企画運営委員会
- 9/11 第4、5回企画運営委員会
- 9/11 第2回参加団体出店者会議
- 11/6 第6回企画運営委員会
- 11/6 第3回参加団体出店者会議

### 【21第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバル出店】

- 10/5 ◇第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバル  
被災地物産販売（宮城県南三陸町から仕入れ）  
共同募金募金箱設置  
初めての体育館開催に対応するため、総務担当、  
地域福祉担当の職員が全員で対応

### ⑤ 福祉教育事業

#### 【22小中学校との連携による福祉の学び取り組み支援】

各学校への助成と併せて取り組まれる福祉教育活動への協力・調整を行い、次世代を担う児童・生徒の福祉の心、思いやりやたすけあいの心を育みました。

取り組みの際には各学校と複数回の打ち合わせにより、学校の取組み意識を確認し、目標を設定しました。

<昨年度>

町内全8校

#### ◇寒川小学校4年生

- 10/29 車いす指導（教員対象）
- 11/12 点字体験
- 1/22 目の不自由な方のお話
- 1/24 耳の不自由な方のお話、手話体験

◇一之宮小学校 4 学年

- 7／10 目の不自由な方のお話  
9／10 視覚障害者誘導体験  
11／22 耳の不自由な方のお話、手話体験

◇旭小学校 4 学年

- 11／13 目が不自由な人の話  
2／7 耳の不自由な方のお話、手話体験

◇小谷小学校 4 学年

- 7／1 車いす指導（教員対象）  
7／9 点字体験  
9／18 目の不自由な方のお話  
3／6 たけのこコンサート（リトミック等）たけのこ1・2年

◇南小学校 5 学年

- 12／13 耳の不自由な方のお話、手話体験  
1／20 高齢者への理解  
2／10 赤い羽根共同募金の取組み

◇寒川中学校

- 1／14 福祉とは何だろう？身近な福祉について知ろう  
1／28 高齢者福祉について学ぼう  
2／4 福祉の現状と課題  
2／26 寒川町シニアクラブ連合会とスポーツ交流会

◇旭が丘中学校

- 12／19 「多様性を認めあえる社会に向けて」～LGBTQ講演会～  
講師を招いての講演会  
講師：NPO法人SHIP 星野慎二氏

◇寒川東中学校

- 2／7 いのちの授業 2年生（保護者の参観可で実施）  
講師：湘南助産師会 岡橋氏ほか

【23 地域における福祉体験の場づくり（地域講座）】

地域において福祉に関する講座、福祉の普及啓発と社協PRを行いました。

- 4／9 ◇田端高砂会 社協と包括南部相談室等の紹介

- |       |  |
|-------|--|
| 6／12  | ◇民生委員北部地区 視覚障がいについて<br>長田澄代さん（寒川町視覚障害者福祉協会会長）のお話                                     |
| 7／17  | ◇ケアマネの会おあしす寒川 災害VC派遣報告   |
| 10／27 | ◇一之宮西自治会の防災訓練への協力。車いす体験は<br>福祉用具の（株）ニッショウに協力を依頼し実施。社協は<br>高齢者疑似体験の一部を屋外での体験用に工夫して実施。 |
| 11／13 | ◇民生委員中部地区 社協の貸付事業について  |
| 12／1  | ◇田端自治会福祉部 車いす指導  |

#### 【24介護に関する入門的研修】

県社協より受託し、町内介護人材の確保を目的に研修を開催しました。  
講師は全て寒川町内の事業所に依頼し、社会福祉法人の連携にもつながりました。  
アンケート結果から、受講者の満足度は非常に高いです。

11／9	◇基礎講座（3時間） 受講者 20名 講師：寒川ホーム副施設長 今村 真 氏 他	<昨年度> 39名
1／25、26 2／1、2	◇入門講座（4日間・計23時間） 受講者 15名 講師：寒川ホーム副施設長 今村 真 氏 他 さむかわ基幹相談支援センター 小松 美穂 氏 寒川町認知症地域支援推進員 桜井 愛美 氏 寒川町社会福祉協議会 浅野 瑠水 他	<昨年度> 13名

#### ⑦ 福祉作文事業

【25福祉作文募集、審査会、福祉作文集作成】 福祉について考えるきっかけづくりとして小・中学校を対象に福祉作文の募集を行ったところ、323編の応募がありました。 作文の内容には本会で取り組んでいる福祉体験（福祉を育む学び）に関連したものが多く、子どもの頃から福祉に触れる、体験する、考える、またそれを表現する機会として福祉作文が役割を果たしています。 優秀作文は福祉作文集としてまとめ、福祉大会来場者全員に配布、また健康管理センターで作文集を配架し福祉作文の紹介の掲示物とあわせて来館者向けに周知することによって多くの方に福祉作文集を知っていただけるよう努めています。	<昨年度> 小学生 211編、 中学生 297編 応募総数 508編
5月 ◇教頭会で挨拶および今後の依頼を周知 6月 ◇各小・中学校へ依頼 9月 ◇各小・中学校からの応募受付	

応募総数 323編  
小学生 276編、中学生 47編  
◇本会職員による1次審査 9/6～9/11  
審査委員による2次審査 9/12～9/19  
◇福祉作文審査会（9/27）＝優秀作文、福祉大会発表及び広報誌掲載作文4編と県福祉作文コンクール地区審査用作文を小学生の部より5編、中学生の部より2編選定。  
◇県福祉作文コンクールへ7編応募  
【小学生の部】  
優秀賞 1名  
準優秀賞 2名  
【中学生の部】  
なし  
計3名受賞

◇福祉作文集（優秀作文）の作成 700部  
福祉大会での配布、以降は健康管理センターで配架。  
◇福祉大会にて審査会で選ばれた児童・生徒の作文発表  
◇応募者へ記念品を配布。

## ⑧ 専門職人材育成事業

【26 社会福祉士養成のための相談援助実習受け入れ】  
社会福祉士を志す学生の相談援助実習を受け入れることで福祉人材の育成に貢献。

原則、24日間、180時間以上の受け入れ。

- 8／5～ ◇関東学院大学 3年 1名  
◇昭和女子大学 3年 1名

<昨年度>  
4名

### 【27 職員の研修への参加】

県社協や行政等からの研修案内を受け、各担当ごと必要に応じ研修を受講している。

- 4/12,16 ◇生活福祉資金新任担当者・相談員研修会（オンライン）  
8/5 ◇令和6年度市区町村・中核機関成年後見担当職員研修会  
2/28 ◇令和6年度神奈川県社協 市町村社協部会 職員会 SNS 情報発信力強化研修  
3/7 ◇福祉教育オンラインサロン～福祉教育と関連する国の施策を学ぼう～

## (2) 地域福祉活動事業

### ① 地域共生社会推進事業

#### 【28 自治会・民生委員児童委員・シニアクラブ連合会・学校・地域団体・町内企業等との連携、情報交換、課題把握等】

団体の定例会等への参加や学校での福祉を育む学び、地域団体との情報交換、賛助会員企業や寄付を通じての企業とのつながり等、接点のあるごとに、本会の取り組みのご説明や協力依頼等、連携を図りました。

また、「地域福祉活動推進団体登録制度」を活用し、さらなる社協のネットワーク拡大と事業での連携等につなげていきます。

自治会：寒川町自治会長連絡協議会定例会において、会費や募金のご依頼、講座のチラシ回覧のご依頼等。

民生委員児童委員：寒川町民生委員児童委員協議会役員会、定例会、地区民協等、毎月、職員が参加させていただき連携強化を図っている。

社協事業の説明や協力のご依頼、貸付業務におけるおいて借受者の地区担当民生委員と情報共有、見守り活動のご依頼等。

シニアクラブ連合会：健康体操、単位クラブに伺ってのご説明や情報共有等。また高齢者向けの取り組みの協力依頼の相談も複数受付。

学校：福祉を育む学びのために教職員やサポーターとの情報共有、協力依頼等。教頭会にて社協事業の説明ほかご依頼等。

町内企業等：賛助会員ほか、ご寄付を地域へつなぐ、企業で認知症サポーター養成講座を受講して下さる等。

寒川町議会：地域福祉部会、寒川町福祉団体協議会との懇談会等。

企業、法人との連携：寒川神社、湘南ベルマーレ、湘南ユナイテッドBC、が共同募金運動に協力（関係団体で記載）

各種関係団体主催の会議、委員会参加を通じた連携及び社協の周知  
総務担当、地域福祉担当、地域包括支援センター担当で51の会議等に  
参画。

#### 【29 地域福祉フォーラムの開催】

<昨年度>

流会

地域の福祉的課題に取り組む人材を育成することで、誰もが住み慣れた地域で安心して生活することができる、つながりある地域づくりの推進に資することを目的に開催しています。

住民パワーを広げよう！つなげよう！をテーマに企画しましたが、  
参加申し込みがなく、流会となりました。

3／23 ◇ 流会

#### 【30 寒川町福祉団体協議会等の活動支援等】

障がい当事者団体である寒川町福祉団体協議会の活動支援を行いました。  
また、町補助金の支援を受けるための書類の確認や町福祉課職員との対応、

連絡調整を行いました。詳細は関係団体事務事業報告に記載。

### 【3 1 町内社会福祉法人等の連携】

社会福祉法人との連携による地域事業を行いました。

- ・介護に関する入門的研修の講師を依頼（寒川ホーム）
- ・寒川町地域社会福祉ネットワーク連絡会での取り組み

連絡会構成団体：吉祥会、千寿会、湘南広域社会福祉協会および本会  
(4 法人)

10／19 ◇第1回寒川町地域社会福祉ネットワーク連絡会 5名  
　　今年度の取り組み内容について

12／23, 24, 25 ◇お家や学校の近くにあるお年寄りの生活の場に出かけ  
　　てみよう！クリスマスプレゼントがもらえるよ（約80名）

2／20 ◇第2回寒川町地域社会福祉ネットワーク連絡会（7名）  
　　今年度の取り組みの反省と次年度の取り組みに向けて

### ② 生活支援コーディネーター事業

#### 【3 2 生活支援コーディネーター活動周知】

毎月1回 ◇岡田もくせいハイツ自治会 組長会議 参加

毎月1回 ◇県営寒川もくせいハイツ第二自治会 定例幹事会 参加

毎月1回 ◇寒川町民生委員児童委員協議会定例会 参加

毎月1回 ◇本会ボランティアセンター打合せ 参加

　　随時 ◇寒川町シニアクラブ連合会の会合、研修等 参加

　　随時 ◇小地域福祉活動等の通いの場など 参加

　　随時 ◇PRできる場面があれば活動周知

10／31 ◇ボランティア学びあい講座で「地域を支える力」  
　　というテーマで、生活支援コーディネーターの  
　　活動、役割を紹介。

3月末 ◇翌4月発行の社協の広報紙「社協さむかわ」1面で  
　　生活支援コーディネーターと通いの場をPR掲載

　　随時 ◇各種社協事業の運営の中で活動周知について  
　　の視点をふまえている。

#### 【3 3 社会資源開発業務】

毎月1回 ◇岡田もくせいハイツ自治会 組長会議 参加

毎月1回 ◇県営寒川もくせいハイツ第二自治会 定例幹事会 参加

毎月1回 ◇寒川町民生委員児童委員協議会定例会 参加

毎月1回 ◇本会ボランティアセンター打合せ 参加

全6回 ◇地域ケア会議（個別会議）参加

　　随時 ◇一体的実施 担当者会議 参加

- 随时 ◇各種社協事業の運営の中で社会資源開発業務について  
2回 ◇寒川ポールウォーキング体験会 参加

岡田もくせいハイツ自治会 お楽しみ会（住民交流の場）立ち上げ支援  
10月以降 ◇介護美容やジャグリングのボランティアと打合せ、  
自治会の役員会で住民交流の場づくりの相談、  
組長会議での説明、同じ団地内の県営寒川もくせいハイツ  
第二自治会との調整と連携協力サポート、  
当日の運営サポート等  
11月以降、毎月1回のお楽しみ会開催が定着した。

県営寒川もくせいハイツ第二自治会 介護予防講師派遣事業を活用した  
体操の場づくり 立ち上げ支援  
10月以降 ◇毎月1回、集会所を活用した体操の場が定着。

介護予防講師派遣事業での体操の場をきっかけに子ども食堂立ち上げへ  
寒川キリスト教会を会場に月1回の介護予防講師派遣事業を利用した  
体操の場が1年以上継続。体操に集まるメンバーは、当初から、  
ゆくゆくは、寒川キリスト教会にて子ども食堂の運営を考えていた。  
年度末に向けて一気に準備が進み、次年度より、子ども食堂の開始が  
決まった。

#### 【3.4 ネットワークの構築業務】

- 毎月1回 ◇岡田もくせいハイツ自治会 組長会議 参加  
毎月1回 ◇県営寒川もくせいハイツ第二自治会 定例幹事会 参加  
毎月1回 ◇寒川町民生委員児童委員協議会定例会 参加  
毎月1回 ◇本会ボランティアセンター打合せ 参加  
偶数月 ◇地域ケア会議（個別会議）参加  
随时 ◇一体的実施 担当者会議 参加  
随时 ◇チームオレンジ連絡会等 参加  
随时 ◇各種社協事業の運営の中でネットワーク構築業務  
についての視点をふまえている。

#### 【3.5 コーディネート業務】

- 随时 ◇窓口、電話等で隨時対応  
毎月1回 ◇本会ボランティアセンター打合せ 参加  
随时 ◇各種社協事業の運営の中でコーディネート業務  
についての視点をふまえている。  
随时 ◇各種団体よりプログラム等の支援や情報提供の希望

### 【3 6 介護予防を兼ねた地域交流事業支援】

(月)～(金) ◇ 身近な公園で軽く体操しませんか

雨天と祝日は休み 町内に40ヶ所以上の公園があるが、5ヶ所の公園に

7月、8月 夏休み を設定して、気軽な体操の場づくり

1月、2月 冬休み 月曜日：さいど公園（倉見）参加者5～10名

火曜日：信玄芝原公園（宮山）参加者2～8名

水曜日：越公園（岡田）参加者10～25名

木曜日：一之宮公園（一之宮）参加者15名～30名

金曜日：矢島公園（田端）参加者5名～10名

時間は9時～9時30分

ラジオ体操第1第2、さむかわwakuwaku体操

月1回 ◇ 寒川もくせいハイツ シニアお気楽体操

介護予防講師派遣事業を利用

寒川もくせいハイツ内 第1集会所にて

月1回 ◇ ご近所さんで集まって シニアお気楽体操

介護予防講師派遣事業を利用

寒川キリスト教会にて

10月開始 ◇ 寒川もくせいハイツ シニアお気楽体操

介護予防講師派遣事業を利用

寒川もくせいハイツ内 第2集会所にて

### 【寒川町生活支援・介護予防サービス基盤整備推進会議】

7／12 ◇ 第1回

生活支援コーディネーター令和6年度事業計画他

9／27 ◇ 第2回

生活支援・介護予防サービスについて他

1／22 ◇ 第3回（書面開催）

生活支援・介護予防サービスについて他

### ③ 小地域福祉活動事業

#### 【3 7 地域福祉推進を目的とした、集いの場活動支援】

自治会におけるサロンや見守り、交流の場づくりなどの福祉活動に対し、運営の相談や助成金の交付等を実施したことで、地域での支え合いが促進され、住民が安心して暮らせる福祉コミュニティづくりを進める

ことが出来ました。

<昨年度>

◇活動助成 = (15地域16自治会 助成額810,000円)

田端、一之宮西、一之宮北、一之宮ソフィア、  
中瀬、大曲、岡田東、岡田西、新町、越の山住宅、  
菅谷台、大蔵、小谷、新橋アパート、小動、倉見

13地域

14自治会

630,000円

日ごろの活動に協力しました。

【小谷パールクラブ】

映画会の上映のお手伝い。機材貸し出しを含む。

5／16、8／15、11／22、1／16 全4回

【新町新生会】

映画会のための機材貸し出し

6／10、8／26、10／28、11／25、

3／17 全5回

【越の山クラブ】

映画会の上映のお手伝い。機材貸し出しを含む。

3／21

全4回 ◇さむかわクリーナーズ※の活動支援

※生活保護受給世帯による地域貢献活動。町内の

ゴミ拾い等、美化活動を中心に行っている。

集合・解散・情報交換用の部屋、ゴミ拾い用のトング、  
ユニフォーム（ビブス）貸し出し等。

町健康づくり課の保健師による健康相談も同時に実施

【3.8 地域福祉推進を目的とした、集いの場立ち上げ支援】

一之宮地区 居場所づくり 5回

岡田地区 寒川もくせいハイツ 30回

岡田地区 越の山サロン 再開に向けて 10回

岡田地区 子ども食堂 15回

④ サロン事業

【3.9 ふれあい・いきいきサロンの開催】

ボランティアの協力を得ながら、遊びや学びの場の提供を行いました。

月1回開催している子育てサロンは、季節に合わせた遊びを中心に  
歌や読み聞かせや手遊びを織り交ぜてプログラムを考えています。

障がい児者サロンは、春と秋の年2回、ボウリングやbingo、工作  
など障害のある方が家族やボランティアと一緒に楽しめる内容を  
企画しています。

・子育てサロン（2～3才児対象の親子向けのサロン。体操、歌、手遊び、工作など。親子同士の交流と仲間づくり。）

4／10 ◇手形・こいのぼり工作

ボランティア 10名 利用者 13組 26人

5／15 ◇リトミック

ボランティア 8名 利用者 13組 26人

6／26 ◇七夕飾り作り

ボランティア 7名 利用者 15組 30人

7／24 ◇小麦ねんどあそび

ボランティア 7名 利用者 16組 35人

8／21 ◇夏祭りあそび

ボランティア 11名 利用者 15組 31人

※社会福祉士実習生 2名参加

9／25 ◇運動会

ボランティア 10名 利用者 12組 24人

10／23 ◇交通安全とハロウィンあそび

ボランティア 12名 利用者 17組 38人

11／20 ◇おなか元気教室（神奈川県子どもの未病対策応援プログラム）

ボランティア 8名 利用者 15組 34人

12／11 ◇クリスマス会

ボランティア 12名 利用者 27組 56人

1／15 ◇お正月あそび

ボランティア 7名 利用者 15組 32人

2／19 ◇豆まき、ひな飾りづくり

ボランティア 12名 利用者 17組 39人

3／5 ◇思い出作品づくり、修了式

ボランティア 10名 利用者 12組 24人

利用者のべ 187組 395人

ボランティアのべ 114名

<昨年度>

利用者 8組

ボラ 11名

利用者 12組

ボラ 13名

利用者 10組

ボラ 12名

利用者 11組

ボラ 9名

利用者 10組

ボラ 10名

利用者 11組

ボラ 11名

利用者 10組

ボラ 12名

利用者 11組

ボラ 12名

利用者 21組

ボラ 14名

利用者 20組

ボラ 12名

利用者 16組

ボラ 8名

利用者 14組

ボラ 9名

利用者 154組

ボラ 133名

・障がい児者サロン(障がいのある方とその家族対象のサロン)

<昨年度>

6／9 ◇春・釣り堀体験

障がい児者・家族 6名

14名

ボランティア 5名

6名

12／1 ◇秋・ボウリング大会

障がい児者・家族 18名

23名

ボランティア 7名

5名

**(5) 地域活動応援事業**

**【4 0 募金関係活動費の交付】**

各自治会の共同募金活動にあたり、活動費を交付しました。

10/1 ◇各自治会(21自治会)へ交付 (昨年度募金実績額×5%)

268,600円

<昨年度>

273,000円

(昨年度募金

実績額×5%)

**【4 1 地域福祉推進に取り組む団体、活動等に対する助成】**

地域福祉推進のため住民の主体的な福祉活動に対して、活動経費を助成することで活動を支援しました。

地域福祉活動推進のための活動経費助成金

住民による主体的な地域福祉推進のための活動

ボランティアグループ、障がい者スポーツ団体等へ、

◇12団体へ 合計600,000円を交付

<昨年度>

11団体

550,000円

自治会による福祉活動

自治会による小地域福祉活動へ

◇16自治会へ 合計810,000円を交付

<昨年度>

14自治会

760,000円

町内小中学校による福祉活動

福祉を育む学びのために町内の全小中学校へ

◇町内全小中学校へ 合計160,000円を交付

(20,000円×8校)

<昨年度>

8校

160,000円

障がい者等の当事者団体による福祉活動

寒川町福祉団体協議会へ

◇4団体へ

合計112,000円を交付

<昨年度>

4団体

112,000円

**【4 2 食品等の寄付を通じた地域活動支援】**

随时 ◇食品のご寄付 134件

8/30 ◇県内セブンイレブンの閉店店舗から1回 (県社協事業)

1/30 ◇湘南地域県政総合センターから1回

年1～2回 ◇町環境課がニコニコリサイクルフリーマーケットの会場でフードドライブを実施。集まった食品を町社協へ

随时 ◇オムツ、衣類等のご寄付 11件

隨時のご寄付による食品や日用品は、フードバンクさむかわで活用させてただいた。

毎月 ◇原則第1土曜日 フードバンクさむかわ

毎回 100 世帯分の米（2kg の袋）を購入  
 （年末たすけあい募金の配分）  
 令和 6 年 9 月からは米 2 キロの袋が用意できず、  
 別の品物で対応（パスタ、うどん、食パン等）  
 その他、上記、隨時のご寄付による食品を配布。  
 運営は毎回 10 名前後のボランティアの協力で。  
 受け取りに来所した世帯 のべ 975 世帯  
 ◇フードバンクさむかわ、子ども食堂を指定で  
 金員のご寄付あり。

#### 【4.3 各種関係団体等の事業後援】

各種関係団体等より依頼を受け、本会の名義使用による後援を行いました。

全 12 件

- 4/17 ◇意思決定支援についての勉強会
- 4/10 ◇にっこりマーケット
- 7/3 ◇らららライブ2024
- 7/12 ◇フェスタ翔2024
- 7/16 ◇令和 6 年度里親講座(湘南地区)
- 8/7 ◇「梅切らぬバカ」上映会
- 10/18 ◇第 2 回寒川町障害者事業所展示即売会「にっこりマーケット」
- 11/25 ◇寒川町手をつなぐ育成会主催「ボウリング大会」
- 1/7 ◇第 25 回 翔の会表現展「湘南 地 アート “ぼうけん”」
- 1/27 ◇寒川町福祉活動センターまつり
- 2/26 ◇2025年度神奈川県自閉症協会総会記念イベント
- 2/28 ◇社会福祉法人翔の会後援会「チャリティー映画会」

<昨年度>

14 件

#### 【4.4 物品の貸出及びメンテナンス】

福祉活動に役立てるための備品を団体等に貸し出し、福祉の推進を図りました。

随 時

◇93 件

<貸出物品> 車いす、ビデオプロジェクター  
 一式、テント（大・小）、スクリーン、DVD  
 プレーヤー、ポップコーン機、音響機材、募金箱、  
 延長コード他

<昨年度>

110 件

#### 【4.5 印刷機の利用】

印刷機利用料収入

合計 227,224 円

<昨年度>

269,269 円

## ⑥ 善意のこころ事業

### 【4 6 寄附金品の受入れ及び事業活用】

団体、個人の方からの寄附金品を受け入れ、各種事業に活用しました。

随 時 ◇金員 28件 計1,612,321円

◇物品 8件

(タオル、カレンダー、万年カレンダー、図書カード、記念切手他)

<昨年度>

金員20件

1,122,696円

物品7件

### 【4 7 小さな善意募金箱の設置・管理】

募金箱を設置すると共に団体等に貸し出し、善意の受け入れの啓発に努めました。

随 時 ◇設置23箇所 35,969円

◇貸出し なし

<昨年度>

設置25箇所

26,669円

### 【4 8 募金箱の設置・貸出し・管理】

産業まつり等で団体へ募金箱の貸し出し 1件

<昨年度>

なし

### 【4 9 不要入れ歯・アクセサリー回収ボックスの設置】

随 時 ◇町内歯科医院8箇所、健康管理センター1階

5,149円

<昨年度>

13箇所

3,625円

### 【5 0 ハガキ（書き損じ・未使用）寄附ボックスの設置】

随 時 ◇健康管理センター1階 ハガキ 50,622円

切手 18,747円

収入印紙 200円

6,998円

### 【5 1 マックスバリュ黄色いレシートボックスの設置】

マックスバリュ寒川中瀬店で実施される毎月11日黄色いレシートキャンペーンに参加し、啓発及びギフトカードを受領。

<昨年度>

7,000円

◇2024年度 (2024年3月～2025年2月)

黄色いレシート投函総数金額（期間合計） 883,614円

黄色いレシート投函金額の1%（受領金額） 8,800円

## ⑦ 地域福祉活動計画推進事業

### 【5 2 「みんなの地域福祉つながりプラン」第6次地域福祉活動計画の推進】

町の第5次地域福祉計画と一体的に「みんなの地域福祉つながりプラン」を策定いたしました。

昨年度

7 / 4 ◇第1回寒川町地域福祉計画推進会議

全3回

8 / 2 0 ◇第2回寒川町地域福祉計画推進会議

- |  |                           |  |
|--|---------------------------|--|
|  | 1 / 5 ◇第3回寒川町地域福祉計画推進会議   |  |
|  | 1 / 2 2 ◇第4回寒川町地域福祉計画推進会議 |  |

**【5 3 社協発展強化計画の推進】**

- |  |                 |  |
|--|-----------------|--|
|  | ◇第2次社協発展強化計画の策定 |  |
|  | 8 / 9 地域福祉部会    |  |
|  | 2 / 1 3 地域福祉部会  |  |

**(3) 地域援護事業**

**① 相談事業**

**【5 4 心配ごと相談・相談支援の充実】**

気軽に相談できる町民のよろず相談窓口として開設し、悩みの抱え込み防止と共に、誰かに話すことでの気持ちの負担の軽減、福祉の推進を図りました。昨年設置した「心配ごと相談専用ダイヤル」は、少しずつ利用が増えており、「広報紙を見て電話しました」という方がほとんどです。相談対応は地域福祉担当の社会福祉士の職員が対応します。

随 時 ◇心配ごと相談  
73件

<昨年度>  
31件

**ケースカンファレンス**

職員が抱えている個別ケースを出し合い、法人としての関わり方を共有し、支援の方針を探りました。

**② 一時的支援事業**

**【5 5 法外援助】**

行路者に対し交通費又は食費の貸し付けました。

随 時 ◇法外援助（行路者交通費等の支給） 4件

<昨年度>  
1件

**③ 車いす貸出事業**

**【5 6 車いすの貸与及びメンテナンス】**

車いすを貸し出し（1ヵ月目安）、利用者の生活利便を図りました。

随 時 ◇歩行困難者等 84件

<昨年度>  
127件

**④ 紙おむつ代助成事業**

**【5 7 在宅障がい児者紙おむつ代助成】**

紙おむつ代を助成することにより、世帯の経済的負担の軽減を図りました。

随 時 ◇在宅心身障がい児者 36名 96件

<昨年度>  
37名  
97件

**【5 8 在宅高齢者紙おむつ代助成】**

<昨年度>

紙おむつ代を助成することにより、世帯の経済的負担の軽減を図りました。

81名  
229件

随 時 ◇在宅寝たきり高齢者 90名 248件

#### ⑤ り災者援護事業

【5 9 災害見舞金の支給】（見舞金は県共同募金会と折半）  
火災など災害に遭われた方に対して見舞金を支給しました。  
随 時 ◇2件（全焼1件、半焼1件）

<昨年度>  
2件

#### ⑥ 年末たすけあい配分金事業

【6 0 年末たすけあい募金の配分】

共同募金会が行った年末たすけあい募金を各種支援事業として配分しました。配分方法の決定は生活支援部会で協議、理事会で決定しました。

【今年度の配分先】※配分は全て寒川町の住民へ

町内障がい児者紙おむつ代助成

<昨年度>

町内障がい当事者団体への行事支援

ひとり親家庭等へ お米を配布

町内障がい児者紙おむつ代助成

424,384 円 430,355円

町内障がい当事者団体への行事支援

(寒川町福祉団体協議会へ)

283,780円 178,900円

ひとり親家庭等へ お米を配布

フードバンクさむかわでのお米の配布

1,619,357円 1,005,617円

地域福祉推進事業

318,748円 1,175,360円

#### ⑦ 生活福祉資金貸付事業

【6 1 生活福祉資金の相談・貸付】

生活福祉資金は、低所得者、障がい者または高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進、並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることが目的の資金です。

<昨年度>  
貸付13件

通常貸付（本則）貸付決定件数 11件

福祉資金 うち生活保護受給世帯のエアコン等の設置費用の貸付 4件

福祉資金 うち緊急小口資金 1件

教育支援資金 5件（大学進学4件、高校進学1件）

## 総合支援資金 1件（一時生活再建費）

電話、来所、訪問等全ての相談対応件数 2521件※

※下記、【62生活困窮者自立支援事業に係る県社協等との相談・連携】

【63特例貸付フローアップ支援】

【64緊急援護資金の相談・貸付】の件数も含む。

### 【62生活困窮者自立支援事業に係る県社協等との相談・連携】

県社協が実施している神奈川県生活困窮者自立相談支援事業「ほっとステーション」へ相談者との面接において相談室貸出しの調整、情報共有、ケースの内容にとては貸付相談の対応等を行いました。

### 【63特例貸付フローアップ支援】

特例貸付フォローアップ支援 相談件数 182件

令和2年3月～令和4年9月まで、コロナ禍の生活費の特例貸付が償還（返済）の段階になっています。

当初、償還については専用の窓口が対応するため、市町村社協は対応不要でしたが、変更され、「特例貸付フォローアップ支援」として、市町村社協が対応することになりました。

コロナ特例貸付

令和4年9月末時点

借入申込み総件数

1,346件

借入申込み総額

5億1,257万円

### 【町事業 生理用品の無償配布への協力】

令和3年8月開始の町事業に継続的に対応しています。

## ⑧ 緊急援護資金貸付事業

### 【64緊急援護資金の相談・貸付】

一時的に生活費に困窮している世帯へ、資金の貸し付けと相談支援を行い世帯の自立を促進しました。

貸付件数の大半は、生活保護の申請後の初回支給日までの生活費の貸付で、その場合は生活保護の担当ケースワーカーから意見書が提出され、生活保護の初回支給日に同席し一括で返済してもらいます。

また償還指導として、滞納世帯への家庭訪問や督促状の発送等を行い、世帯の状況把握、相談支援を行いました。

隨時 ◇ 貸付 11件

<昨年度>

貸付25件

## (4) あんしんサービス事業（権利擁護事業）

### ① 日常生活自立支援事業

#### 【65日常生活に向けた相談・支援、サービス提供等】

サービス提供・訪問活動

安心して自立した生活が送れるよう、利用者との契約に基づき専門員及び

生活支援員による福祉サービス利用援助、金銭管理等の支援を行いました。

随时 ◇利用者 新規契約者 1名	<昨年度>
今年度内の解約者 2名	3月末利用者
3月末時点契約者 14名	16名
(内訳)	
認知症等高齢者等 7名	
知的障害者等 0名	
精神障害者等 6名	
身体障害者 0名	
その他 1名	
	昨年度
◇定期支援を含む支援回数の総数 2366回	995回
定期支援以外の臨時支援、相談援助、新規相談等 対応は、訪問、電話、メール、来所等	

#### 担当者会議

新規契約、支援計画変更、契約終了、契約更新等の際に、必要に応じて  
隨時開催する形をとりました。

また、日常生活自立支援事業だけでなく、法人後見事業に関わる内容に  
ついても、必要に応じ会議の中で共有、協議しました。

#### 県社協 契約締結審査会

上記、担当者会議において、県社協での審査・助言等を必要とするケース  
と判断したものについては、隨時、員が県社協へ出向き審査会に  
出席・説明します。 対応 0件

#### 日常生活自立支援事業実施社協連絡会へ出席

県内の社協間で事業の取り組み状況の共有と報告、意見交換等のため開催  
される実施社協連絡会に出席しました。 2回

#### 【66 生活支援員情報交換会の開催】

今年度は開催しませんでした。

#### ◇生活支援員情報交換会

<昨年度>

中止

### ② 法人後見事業

#### 【67 法人後見の受任業務】

法人として成年後見人等を受任し、権利擁護の推進を図りました。  
また、成年後見制度に関する問い合わせ等に対応しました。

<昨年度>

累計受任  
件数

随时	◇今年度新規受任 0 件 3月末時点で受任中の件数 4 件 うち認知症高齢者 3 名 (施設 2 名、在宅 1 名) 精神障がい者 1 名 (医療保護入院中) ◇累計受任件数 10 件	10件
随时	◇後見業務 (身上監護と財産管理) 福祉サービスの契約、支払い、金融機関手続き、定期面会、関係者との情報共有や調整 通院同行 (状況により)、緊急時対応 その他、必要な手続き等	
随时	◇相談、問合せへの対応	

法人後見事業実施社協連絡会へ出席  
県内の社協間で事業の取り組み状況の共有と報告、意見交換等のため開催される実施社協連絡会に出席しました。

#### 【6.8 法人後見事業審査会の開催】

法人後見事業審査会を開催し、業務の公平性及び専門性を確保し、事業の適正化を図りました。

開催なし

### ③ 権利擁護啓発事業

【6.9 権利擁護に係る専門職のネットワークづくり】	<昨年度>
福祉関係機関の連携と権利擁護について考える場として、寒川町権利擁護ネットワーク連絡会の開催等、擁護の意識高揚に繋がる事業を行う予定です。	
7/26 ◇第1回 寒川町権利擁護ネットワーク連絡会 内容：子どもの権利擁護について知ろう 権利擁護について学びあい、情報交換。 参加者 21名 社協、包括、行政、病院相談員、訪問介護事業所、障がい者相談支援事業所、ケアマネ等多職種が参加	第1回 17名 第2回 16名
2/20 ◇第2回 寒川町権利擁護ネットワーク連絡会 内容：現場の「今」を知ろう！～ケアマネジャー編～ 権利擁護について学びあい、情報交換。 参加者 29名 社協、包括、行政、病院相談員、訪問介護事業所、障がい者相談支援事業所、ケアマネ等多職種が参加予定	

### 【70 成年後見講座】

成年後見制度をより多くの方に知ってもらうため講座を開催しました。

11/23 ◇おひとりさまの将来のそなえ

講師：みなと横浜法律事務所 弁護士 内嶋順一 氏

参加者25名

<昨年度>

参加者35名

### 【71 成年後見相談の開催】

専門家による成年後見制度に関する相談を行い、制度の利用推進に努めました。

毎月第1金曜日（祝日の場合は翌週金曜日）

◇相談員：コスマス成年後見サポートセンター会員

相談件数 10件

<昨年度>

11件

### 【72 成年後見制度中核機関設置検討に向けた取り組み】

1/31 ◇神奈川県社協主催中核機関設置に向けた連絡会出席

3月末 ◇寒川町社会福祉協議会第2次4展強化計画および

寒川町みんなの地域福祉つながりプラン（第5次

寒川町地域福祉計画・第6次寒川町社会福祉協議会

地域福祉活動計画）に中核機関の必要性を明記。

## （5）ボランティア事業

### ① ボランティアセンター運営事業

3階の「ボランティア活動室」と「地域活動応援ルーム」を中心にボランティアの皆様が活躍できるよう調整を行いました。

### 【73 ボランティア活動の相談・斡旋・情報提供】

個人や施設、団体からの相談や依頼を随時対応しました。

（ボランティア相談）

ボランティアに関わる新規の相談

（送迎・サポート・その他の心配ごと相談 など） 42件

<昨年度>

51件

（個人登録ボランティア）

ボランティアの登録、派遣調整

随時 ◇ボランティア登録 143名

<昨年度>

138名

うち新規登録 11名

25名

随時 ◇ボランティア派遣 （のべ活動人数）

福祉有償運送事業の送迎ボランティア

278名

291名

保育

117名

63名

障がい者支援、イベント支援等	152名	188名
施設手伝い	1,242名	1190名
ふれあい・いきいきサロン	126名	123名
合 計	1,915名	1855名

#### (きんじろうルームの開室)

夏休み期間中　　子どもたちの居場所づくり、ボランティアの活動の場  
全6日間　　の提供を目的に、夏休みの宿題のための自習室を開室しました。対象は小学生。

毎回、ボランティア2～3名に子どもたちの見守りとして一緒に過ごしていただきました。  
また町のジュニアリーダーズクラブにちょっとしたレクリエーション指導をお願いし、子ども同士の交流も行いました。

<昨年度>

◇参加子ども人数	19名
◇活動ボランティア数（延べ）	18名

14名

20名

#### 【74 ボランティアセンター活動PR】

ボランティア活動の情報発信、組織内の連携強化を図るとともに、より町民に身近なボランティア窓口として、運営を行いました。

#### SNS等の情報発信、登録者状況

随 時	◇LINE 友だち登録者数	200名	<昨年度>
	LINE 子育てサロン 友だち登録者数	84名	161名
	LINE きんじろうルーム 友達登録数	8名	62名
	LINE 地域活動応援ルーム	3名	
	◇X (Twitter) フォロワー数	178名	166名

随 時	◇ボランティアセンタースタッフ会議（月1回）
	◇ボランティア関連事業のパンフレットの作成、センター周辺の情報コーナー整備（随時）
	◇LINEによる登録ボランティアへの連絡、子サロン参加申込利用
	◇ホームページによる情報提供（スマホ対応、X(Twitter)埋め込み）

#### 【75 ボランティア活動室・機材の貸出】

ボランティアグループ活動支援を目的に活動室・3階相談室の貸し出しを行いました。

<昨年度>

随 時	◇活動室	293件	301件
	◇ 3 階相談室	22件	61件
	◇地域活動応援ルーム	107件	
(主な利用団体)			
麦笛の会、グループあい、ピーターパンクラブ、さむかわcom、赤十字奉仕団、かたらいの会、サロンハートぽっぽ、寒川町ボランティア連絡協議会 等			
◇地域活動応援ルームの運営			
地域活動を行う個人・団体の作業、打ち合わせ、交流場所として部屋を整備、開放して地域活動の拠点として運営を行いました。			<昨年度>
利用者	1 4 2 名	143名	
◇おもちゃ病院の定期開催			
月に1回、おもちゃ修理を行うボランティアに参加していただき、応援ルームでのおもちゃ病院の定期開催を開催しています。			
新規のボランティアも増え、ボランティアの活動の場としても活かされています。また、修理の依頼も徐々に増えています。			
開催日	第3金曜日を基準に月1回の開催		<昨年度>
◇活動ボランティア数	4 4 名	57名	
◇修理依頼おもちゃ数	5 2 個	61個	

## ② ボランティア講座事業

### 【7/6 各種ボランティア講座、出前講座の開催】

町内の福祉のボランティア活動について知ってもらうことを目的にボランティア学びあい講座を開催しました。

講座開催においては、多くのボランティアグループ・個人ボランティアのみなさんにご協力をいただきました。

### 7/30 ◇ボランティア体験会開催（子ども向け講座）

福祉のボランティア活動を知ってもらうことを目的として、小学生・中学生・高校生を対象としたボランティア体験会を実施しました。

この活動は、福祉教育事業による学校での参加した生徒の意識が向上、福祉作文での取り組み姿勢、ボランティアグループへの加入など、大きな影響があると言えます。

体験参加者 49名

ボランティア 7団体（55名）

<昨年度>  
参加者55名  
5団体48名

	個人 2名	個人10名
10/18 の3日間	◇ボランティア学びあい講座開催（大人向け講座） 社協について・障がい者の支援（つくしの家） 移動サービス（かながわ福祉移動サービスネットワーク） 福祉有償運送・車いす体験 子どもに関する活動・災害ボランティア（SSVN） 地域支援・高齢者施設（寒川ホーム）他 ボランティア体験（麦笛の会・グループあい） 認知症サポートー養成講座 受講申し込み 12名 修了証授与 2名 受講者のうち新規個人ボランティア登録 4名	16名 6名 5名
③ ボランティア活動支援事業		
【77ボランティア交流会の開催】 5/9	◇ダイヤビック体操教室（高齢者のエアロビック） ダイヤ高齢社会研究財団に依頼し、高齢者のエアロビックを実施しました。 参加者 21名	<昨年度> 20名 (ボッチャ)
12/16	◇落語・折り紙（冬の交流会） 予定 ボランティアの方を講師として、落語と折り紙教室をおこないました。 参加者 30名	26名 (革細工)
【78個人登録ボランティア・サポーター意向調査の実施】	2月から3月にかけ、次年度の活動に対する意向調査を実施した。グーグルフォームを利用した意向調査のデジタル化、返信用封筒の着払い対応を継続している。	
【79ボランティア活動保険等の加入受付】 随 時	安心してボランティア活動を行っていただくための活動保険の受付を行いました。 基本タイプ 533名 天災タイプ 110名	<昨年度> (全体) 533名 103名
【80ボランティアグループ立上げ支援・助成】 おもちゃ病院組織化に向けた取り組み		

#### ④ サポートさむかわ運営事業

##### 【8 1 サポートさむかわ（ボランティアによる生活支援）】

サポーター（ボランティア）の「ちょっとしたお手伝い」により、在宅高齢者及び障がい者の生活支援とボランティア活動の場の提供をしました。

また、近年のボランティアの高齢化や暑さ対策、依頼の多さという点から、草むしりについては年に2回までという制限をつけ、高齢ボランティアの体調等、無理のない範囲での活動をしていただけるようにしました。

なお、7月から9月については熱中症予防のため、屋外での作業は毎年お休みとしています。

随 時 ◇利用者 136名

（過去に利用があり、居住確認ができる人数）

◇サポーター登録人数 52名

◇利用件数 123件

◇活動サポーター数（延べ） 157名

<昨年度>

126名

52名

136件

179名

#### ⑤ 寒川町シニアげんきポイント事業

##### 【8 2 シニアげんきポイント】

説明会（登録会）の開催、窓口および電話での問い合わせ対応、受入施設と登録ボランティアの活動のマッチング、活動実績管理、町への報告、スタンプ数の集計とポイントへの変換及びポイント数に応じて町共通商品券の手配と配布、その他隨時、町への報告等

7月にホームステーションらいふ寒川倉見が施設登録となりました。

また、シニアげんきポイント活動者向けにLINEアカウントを開設したこと、情報発信や活動者募集の手段が増えました。

◇登録人数 70人

<昨年度>

71名

◇延べ活動回数 799回

803回

◇説明会開催 3月 5名参加その他隨時受付

3月3名参加

◇事業登録者 8名

9名

◇活動者紹介 6名

2回

◇交流会開催 2回

#### ⑥ 災害ボランティアセンター事業

##### 【8 3 災害ボランティアセンター設置・運営訓練】

さむかわ災害ボランティアネットワーク、町総務課と連携し、寒川町災害ボランティアセンターの設置・運営訓練を検討していましたが、中止となりました。次年度の防災フェアでの実施に向けて県社協と調整を行いました。

<昨年度>

中止

◇町総合防災訓練に参加予定 中止

**【8 4 さむかわ災害ボランティアネットワークや関係団体との連携】**  
さむかわ災害ボランティアネットワーク (SSVN) ヘボランティア学び  
あい講座の講師として依頼し、打ち合わせを重ねました。

10/24 ◇SSVNへボランティア学びあい講座講師調整

**【8 5 災害対策マニュアルの作成、常時見直し】**

災害時対策特別委員会（上述）にて事業継続計画（BCP）の作成を行いました  
◇災害時の事業継続計画（BCP）作成 第1版

**【8 6 被災地災害ボランティア情報の提供】**

随時 Xにて情報提供

#### ⑦ ボランティア連絡協議会事業

**【8 7 寒川町ボランティア連絡協議会支援】**

別記関係団体支援のとおり実施

### (6) 福祉有償運送事業

#### ① 福祉有償運送

**【8 8 福祉有償運送事業】**

運転ボランティアの協力で、歩行困難な障がい者や高齢者の方々の通院  
や施設への入退所を支援しました。

登録運転者のうち実際に活動できる人は限られ、送迎依頼への対応が  
困難なものになりつつあり、令和6年1月より新規受付を停止しました。

随 時 ◇福祉有償運送での送迎

<昨年度>

利用登録 40名

36名

登録運転者数(指定講習会受講が条件) 28名

27名

依頼件数 278件

296件

(内リフト車利用希望者のリフト対応 87件)

105件

**【8 9 運転ボランティア講習会受講支援】**

10/27 ◇認定講習会を寒川町健康管理センターで実施

<昨年度>

寒川町社協からの受講者数 3名

6名

### III 地域包括支援センター事業

#### (1) 地域包括支援センター事業

##### ① 地域包括支援センター事業

**【9 0 総合相談支援】**

**【9 1 権利擁護】**

**【9 2 包括的・継続的ケアマネジメント支援】**  
**【9 3 介護予防ケアマネジメント】**  
**【9 4 認知症地域活動推進員活動】**  
**【9 5 エンディングノート作成に係る情報提供等】**  
**【9 6 地域ケア会議の開催】**  
**【9 7 高齢者訪問相談】**  
**【9 8 北部出張相談】**  
**【9 9 その他広報・啓発等】**  
**【1 0 0 南部相談室の運営】**  
※別紙により報告

#### IV 収益事業

##### (1) 収益事業

###### ① 自動販売機設置事業

**【1 0 1 自動販売機の設置】** <昨年度>  
 随 時 ◇町民センター、南部文化福祉会館、北部文化福祉会館  
 各1台

総合図書館 2台  
 計 447,157円

3／18 売上低迷のため、社協敷地内自販機撤去

**【1 0 2 企業への自動販売機設置(災害ベンダー)】**

随 時 ◇興全寺（宮山）に自販機を設置（伊藤園の自販機）  
 計 19,032円

7／23 売上低迷のため撤去

###### ② 駐車場運営事業

**【1 0 3 年始駐車場運営】**

公共施設の一部を借用し、年始参拝客向けの駐車場運営を実施し、福祉事業に活用するための財源確保を図ります。

1/1～5 ◇（仮称）健康福祉総合センター用地

1,515,000円

<昨年度>

1,681,000円

1/1～3 ◇健康管理センター

2,539,500円

897,000円

#### V 指定管理事業

##### (1) 健康管理センター事業

###### ① 健康管理センター指定管理事業

**【指定管理申請】**

指定管理者の指定申請を行い、10/4 プレゼンテーション審査を受け、令和7年度の指定管理を受託しました。

【104 運営管理】

※別紙

【105 維持管理】

※別紙

【106 自主事業(みんなの健康セミナー)】

健康管理センター指定管理事業者として町民の健康維持・増進を目的に健康に関する事業を開催

◇水道管エクササイズで簡単トレーニング

第1回 R6.5/9・23 開催 延べ38名

第2回 R6.11/14・28開催 延べ28名

<昨年度>

延べ

36名

【107 避難訓練の実施】

寒川町健康管理センター防災訓練

◇大規模地震を想定して R7.3/11 実施 職員 9名

施設利用者 0名

<昨年度>

職員8名

利用者2名

【108 利用者満足度アンケートの実施】

アンケート R6.11/15～R7.1/15実施

回収 225名 (男性39名 女性186名)

<昨年度>

140名

## 関係団体事務事業報告

### ボランティア連絡協議会 (通称:ボラ連)

5/11 ◇総会=令和5年度決算、令和6年度予算の承認

7/10 ◇第1回委員会=今年度の活動・40周年記念事業について他

◇広報委員会=広報活動について他

◇研修委員会=会員研修会の内容について

9/18 ◇第2回委員会=ふれあい福祉フェスティバルについて他

◇研修委員会=会員研修会企画会議

- 10/5 ◇第15回ふれあい福祉フェスティバル参加
- 10/23 ◇第3回委員会=ふれあい福祉フェスティバル反省会  
◇研修委員会=40周年記念事業について  
◇広報委員会=広報紙について
- 12/24 ◇研修委員会=40周年記念企画打合せ
- 1/15 ◇「ケアマネの会」との交流研修会
- 1/29 ◇第4回委員会=総会準備・40周年記念事業について他  
◇広報委員会=記念誌発行について  
◇研修委員会=40周年記念事業について
- 3/26 ◇第5回委員会=総会について他  
◇広報委員会=記念誌について
- 記念誌発行、記念クリアファイル作成

#### 【40周年特別委員会】

- 8/27 ぼらりんイラストデータ・横断幕・クリアファイル作成  
◇デザイナーと打合せ（地域活動支援センター利用者）
- 10/8 ◇ラフの確認
- 10/22 ◇最終ラフ確認
- 11/12 ◇色付け、線画の確認
- 12/10 ◇デザイン確認
- 2/4 ◇データ納品・横断幕、クリアファイルデザイン業者打合せ
- 3/25 ◇データ納品・打合せ

#### 40周年特別委員会

- 12/24 ◇40周年企画の検討  
1/15 ◇40周年企画の進捗確認・業者とのデザイン確認  
2/28 ◇40周年企画会議

隨時：LINEを使った情報提供、報告、打ち合わせ

対面による打合せ

資料作成

### 共同募金会寒川町支会 (通称：共募)

街頭募金は、昨年度の実績から実施場所を見直し、今年度、新たに寒川神社で実施した。

職域募金は、役場の中庭でお昼休みの時間に合わせ30分間、職員のみで募金活動を行った。

南小学校にて福祉教育の場を用いて赤い羽根共同募金の取組を紹介した。

- 4／24 ◇県共同募金会 支会事務担当者会議 出席（県社会福祉センター）  
7／11 ◇県共同募金会 支会事務担当者会議 出席（県社会福祉センター）  
9／20 ◇自治連にて共同募金運動（赤い羽根募金、年末たすけあい募金）の依頼  
10／1～ ◇共同募金運動スタート  
10／1～
- ◇職域募金 = 29,408円  
赤い羽根募金  
町役場及び町関係施設（職員等）およびJAより 合計27,408円  
年末たすけあい募金  
町関係施設（職員等）より 合計2,000円
- ◇街頭募金 = 56,012円  
赤い羽根募金  
アメリア三和寒川店 4,596円（10／1）  
寒川駅北口 1,268円（10／1）  
寒川駅南口 502円（10／1）  
寒川神社 28,707円（10／1）  
《協力者》寒川町障害者事業所連絡会  
寒川神社 17,108円（10／26）  
寒川神社 3,831円（11／18）
- ◇戸別募金 = 5,190,432円  
赤い羽根募金  
目標額：2,809,840円 実績額：2,546,382円  
年末たすけあい募金  
目標額：3,193,000円 実績額：2,644,050円  
なお、年末たすけあい募金は、寄付金の募集は共同募金会  
市区町村支会が行い、配分金による事業は、市区町村社会福祉協議会  
が中心となって実施します。  
上記【62年末たすけあい募金の配分】に記載。
- ◇学校募金 = 92,889円  
赤い羽根募金  
町内小中学校へ募金依頼、各小中学校で募金活動実施（約1ヶ月間）
- ◇イベント募金 = 77,176円  
赤い羽根募金  
湘南ベルマーレ イベント募金 52,116円

第15回寒川町ふれあい福祉フェスティバル 20,577円（10／5）

第41回寒川町福祉大会 100円（1／11）

湘南ユナイテッドBC イベント募金 4,383円（1／11）

◇その他の募金 = 29,361円

赤い羽根募金

社協窓口に直接 1,228円

社協内募金箱設置（約3ヶ月間） 7,369円

町内関係施設7か所へ募金箱設置（1ヶ月） 4,086円

共同募金仕様・清涼飲料水等自動販売機 15,459円

ネット募金 1,000円

年末たすけあい募金

預金利息 219円

共同募金支会事務局長合同会議

◇自治連にて共同募金運動（赤い羽根募金、年末たすけあい募金）のお礼

◇災害支援金の受付 = 148,441円

社協窓口募金箱 33,089円

社協窓口に直接 115,352円

・中央共同募金会による「令和6年能登半島地震災害支援金」に148,441円送金した。

## 福祉団体協議会

（通称：福団協）

4／20 ◇総会=令和5年度決算報告、令和6年度事業計画 他

5／9 ◇役員会

7／4 ◇役員会

7／23 ◇要望書活動①寒川町議会との懇談会

9／2 ◇要望書活動②要望書提出

9／5 ◇役員会

9／7 ◇バス研修（山梨県へ リニア見学センター他）

バス代等は年末たすけあい募金配分金を受ける

10／5 ◇寒川町ふれあい福祉フェスティバル 参加

11／4 ◇団体企画研修=「食べて、出す。災害時の食事とトイレ」

講師：秦好子さん

- 11／7 ◇役員会
- 12／7 ◇バリアフリー上映会「梅切らぬバカ」
- 12／中旬～ ◇福団協活動紹介展示
- 12／23 ◇要望書活動③要望書の回答に対する行政懇談会
- 1／9 ◇役員会
- 3／6 ◇役員会
- 3／末 ◇広報誌「ふくだん通信」Vol. 1 1発行 500部  
◇創立30周年記念誌発行
- 随時 ◇寒川町が開催する各種会議等への参画
- 随時 ◇町社協事業に参加協力  
小中学校や団体等に福祉体験授業のサポート等
- 随時 ◇会員研修、バス研修等の調整、打合せ  
研修会、総会、役員会資料、「ふくだん通信」等の作成支援  
町補助金の支援を受けるための書類の確認や町福祉課職員との  
対応、連絡調整、活動紹介展示運営  
他、メール、電話等での調整や連絡を行う。

## 2024年度寒川町健康管理センター月別管理状況(受託業務分)

受託業務名	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
清掃													(株)サンエーサンクス
床ワックス清掃					8/24						2/23		年2回
ガラス・サッシ清掃											12/14		年1回
カーペットクリーニング					8/24								年1回
ねずみ・衛生害虫駆除			6/26								12/18		年2回(株)サンエーサンクス
足拭マット交換(玄関他)	4/10	5/8	6/5	7/3	8/28	9/25	10/23	11/20	12/18	1/15	2/12	3/12	年12回
グリストラップ清掃					8/26						2/21		年2回
貯水槽清掃・水質検査			6/30			8/27							年1回 神奈川県特水協会
簡易専用管道検査													
可燃ごみ収集	4回	5回	4回	5回	4回	4回	5回	4回	4回	4回	4回	4回	週1回(株)サンエーサンクス
廃棄物収集(資源、不燃、プラスチック)	4/26	5/30	6/27	7/25	8/29	9/26	10/31	11/28	12/26	1/30	2/27	3/27	年12回
冷暖房機保守点検(フィルター清掃)								11/9					年1回
蓄電システム点検調査	4/30	5/29	6/24	7/29	8/26	9/30	10/29	11/29	12/26	1/31	2/24	3/28	月1回(株)サンエーサンクス
自動ドア保守点検			6/20			9/2					12/16		3/17 年4回寺岡オートドアシステム
自家用電気工作物保守													(取)関東電気保安協会
保安管理	5/8		7/1		9/2			11/1		1/6		3/4	年6回
受電設備清掃										1/6			年1回
自動火災報知器点検						8/27							(株)ヤマト
機器点検													
総合点検													
エレベーター保守点検(モーター部等)	4/22	5/21	6/21	7/22	8/26	9/30	10/22	11/21	12/23	1/21	2/21	3/21	三菱電機ビルシステム(株)
エレベーター保守点検(定期4回/年)		5/14			8/29 法			11/13			2/26		"
トイレ洗浄液交換	4/5		6/7		8/2		10/4				2/7		年6回日本カルミック(株)
除草作業・立木伐採			6/8 15.26.29	除草			9/14.21 除草						3/22 対策 寒川町シルバー人材センター
高木剪定													3/15 (有)植新
修繕他													
給水ボンプ不具合調査および修繕						8/19		9/24					(株)サンエーサンクス
1階多目的ホール鍵交換修繕													(株)SKSサービス
エレベーター主ロープ取替													三菱電機ビルシステム(株)
駐車場フェンス修繕													(有)大野土建
3階応援ルーム照明器具交換修繕													3/10 (株)サンエーサンクス
11階女子トイレ部品交換修繕													3/28 (株)サンエーサンクス
旧館階和室外機配管保温及びテープ巻き修理													3/28 (株)サンエーサンクス

☆日常清掃業務【(株)サンエーサンクス】→週3回 ☆施設警備業務【総合警備/保障(株)】→毎日

## 寒川町健康管理センター利用状況

令和6年度

上段:件数

下段:人数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	前年累計
予防接種室	13 421	15 432	8 464	6 421	5 467	5 540	11 620	16 485	10 515	10 708	17 451	7 306	129 5830	155 4755
多目的ホール	23 997	24 1134	25 1070	29 1141	16 852	24 1257	30 1279	28 1059	19 1117	20 1138	25 1120	18 821	281 12985	255 11428
会議室1大・2中	5 39	9 196	12 375	9 267	7 264	12 465	10 355	7 162	7 175	3 356	6 110	4 83	92 83	150 2847
栄養実習室	6 60	5 46	8 270	7 240	8 245	8 308	11 272	11 45	5 252	5 264	7 121	7 83	84 2206	162 2579
ミニティングルーム	6 18	5 18	11 121	7 21	9 56	3 23	6 36	6 47	11 24	8 9	2 95	4 18	80 486	86 479
母子保健室	6 39	6 40	7 40	6 41	9 66	7 46	18 67	11 53	8 55	8 52	6 35	6 45	7 579	109 705
ゲートボール場	8 59	8 58	9 57	7 37	7 29	5 27	5 34	8 53	9 65	9 48	7 47	7 49	89 563	104 623
合 計	67 1633	72 1924	80 2397	71 2168	61 1979	64 2666	92 2663	86 1904	62 2203	67 2575	74 1979	58 1405	854 25496	1021 23703

\* 6月～10月 旧館冷房故障のため、夏場の予防接種室使用制限

## 令和6年度寒川町地域包括支援センター運営事業実績報告書

### (1) 総合相談業務

#### ○相談対応件数

(単位:件)

	R4年度		R5年度		R6年度	
相談対応件数	8828	(897)	9662	(1291)	11179	1191

※( )内の数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

#### ○相談方法の内訳

(単位:件)

	R4年度		R5年度		R6年度	
①来所	1144	(110)	1430	(319)	1399	(218)
②電話	6716	(766)	7323	(915)	8713	(916)
③その他	968	(21)	909	(57)	1067	(57)
合計	8828	(897)	9662	(1291)	11179	(1191)

※その他とは、電子メール・FAX等の場合です。

※( )内の数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

#### ○相談内容(延べ数)

(単位:件)

	R4年度		R5年度		R6年度	
①介護相談(介護方法等)	30	(1)	43	(1)	5	(0)
②介護保険サービス	7785	(794)	8482	(1185)	9847	(1056)
③介護保険の地域支援事業	156	(16)	221	(19)	164	(19)
④その他の保健・福祉サービス	316	(2)	252	(10)	211	(21)
⑤ケアマネジメント等	32	(26)	82	(35)	77	(14)
⑥虐待・権利擁護	329	(48)	285	(28)	354	(75)
⑦その他	180	(10)	297	(13)	521	(6)
合計	8828	(897)	9662	(1291)	11179	(1191)

※延べ件数なので、合計値が相談件数と合致しないことがあります。

※( )内の数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

※ケアマネジメント等とは、包括的・継続的ケアマネジメント業務の一環として、居宅介護支援専門員からの相談等に対応した件数です。

#### ○相談者の内訳

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①本人	1142	1154	1243
②家族	1745	1674	1986
③介護支援専門員	897	1291	1191
④介護サービス事業所職員	2801	3043	4166
⑤行政関係者	435	331	308
⑥関係機関・団体	1700	1980	2028
⑦民生委員	57	66	51
⑧近隣・知人	28	68	35
⑨その他	23	55	171
合計	8828	9662	11179

#### ○時間外相談件数(電話)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①17:15~	31	17	33
②20:00~	3	1	0
③22:00~	1	2	0
④6:00~	18	3	14
⑤休日	116	111	132
合計	169	134	179

○訪問対応件数 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
訪問対応件数	3867	4458	4325

○訪問内容の内訳 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①実態把握(一般) 新規	273	189	135
実態把握(一般) 継続	292	325	336
②実態把握(ケアマネ支援) 新規	74	69	66
実態把握(ケアマネ支援) 継続	110	88	104
③予防支援 新規	227	302	245
予防支援 継続	1478	1965	2020
④緊急対応 新規	63	50	42
緊急対応 継続	52	36	28
⑤独居高齢者訪問事業 新規	163	75	62
独居高齢者訪問事業 継続	1135	1359	1287
合計	3867	4458	4325

※①一般とは、本人・家族等からの相談や関係機関からの依頼等による訪問件数です。

※②ケアマネ支援とは、包括的・継続的ケアマネジメント業務の一環として、ケアマネからの依頼等により訪問件数です。

※予防支援とは、ケアマネジメント業務の一環として、予防プランの作成やモニタリングの為に訪問した件数です。

※④緊急対応とは、SOSネットワーク連絡票や通報等により、緊急時対応として訪問した件数です(徘徊高齢者の捜索含む)。

○独居等高齢者訪問事業の対応内訳 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①相談	78	40	55
②説明・確認	575	631	561
③不在	482	553	539
④拒否・対象外	157	203	188
⑤その他	6	7	6
合計	1298	1434	1349

(2)権利擁護業務

○対応件数

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
①対応件数	329	(48)	285	(30)	354	(75)

※( )内数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

○内容(虐待)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度				
①虐待	身体的虐待	33	(1)	5	(2)	50	(15)
	経済的虐待	4	(0)	2	(2)	24	(16)
	精神的虐待	4	(1)	17	(4)	3	(0)
	性的虐待	0	(0)	0	(0)	0	(0)
	介護放棄	0	(0)	8	(0)	0	(0)
小計(A)	41	(2)	32	(8)	77	(31)	

※( )内数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

○内容(その他)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
②成年後見制度利用	50	(25)	46	(5)	18	(1)
③消費者被害	0	(0)	0	(0)	1	(0)
④困難事例	208	(21)	193	(15)	220	(38)
⑤その他	30	(0)	14	(2)	38	(5)
小計(B)	288	(46)	253	(22)	277	(44)
合計(A+B)	329	(48)	285	(30)	354	(75)

※( )内数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

### (3) 包括的・継続的ケアマネジメント支援業務

○支援内容 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①ケアプランの作成指導	61	69	43
②担当者会議の開催支援	59	36	36
③困難事例等への助言	98	102	113
④情報提供	254	217	201
⑤研修等の開催支援	7	7	3
⑥その他	60	42	53
合計	539	473	449

### (4) ケアマネジメント業務

○契約件数(延べ数)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
①要支援1	2062	(87)	2231	(104)	2483	(75)
②要支援2	2622	(69)	2829	(102)	3257	(90)
③事業対象者	135	(3)	104	(6)	99	(4)
合計	4819	(159)	5164	(212)	5839	(169)

※ ( )内の数値は、新規契約数(再掲)です。

○委託件数(延べ数)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
①要支援1	200	(6)	228	(10)	290	(9)
②要支援2	402	(13)	414	(18)	526	(20)
③事業対象者	0	(0)	0	(0)	0	(0)
合計	602	(19)	642	(28)	816	(29)

※ ( )内の数値は、新規契約数(再掲)です。

○委託種別

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
①認知症等による状態不安定の為	490	(16)	512	(20)	517	(16)
②同居家族が要介護認定を持つ為	76	(3)	94	(8)	264	(13)
③住所を移さず町外施設に居住する為	24	(0)	24	(0)	23	(0)
④その他	12	(0)	12	(0)	12	(0)
委託事業所数	602	(19)	642	(28)	816	(29)

※ ( )内の数値は、新規契約数(再掲)です。

○委託事業所数(延べ数)

(単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度			
委託事業所数	174	(1)	203	(3)	206	(1)

※ ( )内の数値は、新規契約数(再掲)です。

※【委託先事業所】(3月末17か所)

茅ヶ崎新北陵病院、湘南東部総合病院、寒川ホーム居宅介護サービス  
居宅支援センターさくの郷、つどい処さむかわ居宅介護支援、寒川訪問看護・介護センターなごやか  
春夏秋冬居宅介護支援事業所、かいごプラス、居宅介護支援事業所みよ  
南の灯ケアプラン支援事業所、居宅介護支援センターアザリアホーム、  
香川在宅介護ようす相談所結、ケアサポート福寿草、つるみね介護センター  
居宅介護支援事業所ハピネス茅ヶ崎、ガーデニアごしょみ居宅介護支援センター  
翔の会萩園ケアセンター居宅介護支援

## (5)会議等の開催・出席

○会議等への参加 (単位:件)			
	R4年度	R5年度	R6年度
①介護保険のサービス担当者会議	40	31	23
②地域関係者主催の会議	40	43	48
③介護保険事業所連絡会	7	10	7
④その他	82	143	117
合計	169	227	195

※①サービス担当者会議は、居宅介護支援事業所のケアマネージャーが主催する会議に出席した件数(予防支援に置いて主催したもののは含まない)。

○地域連携・多職種連携に関する会議等の開催 (単位:件)			
	R4年度	R5年度	R6年度
①地域連携に係る会議	30	27	15
②多職種に係る会議	6	5	4
③ケアマネ支援に係る研修	12	9	10
④その他	0	0	0
合計	48	41	29

※( )内の数値は、新規に開催した件数(再掲)です。

## ○地域ケア個別会議 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①開催件数	10 (6)	7 (6)	7 (7)

※( )内の数値は、新規に開催した件数(再掲)です。

## ○地域ケア個別会議 その後のモニタリング (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
モニタリングが必要なケース数	188	97	91
モニタリング実施回数	25	13	22
モニタリング終了件数	9	7	6

## (6)その他 (単位:件)

	R4年度	R5年度	R6年度
①イベント等でのPR活動	12	19	14
②チラシ等の作成・頒布	15	22	14
③その他	0	0	0
合計	27	41	28

- ・北部文化福祉会館へ出張相談窓口を毎週1回開催。
- ・隔月地域ケア個別会議開催。
- ・地域ケア会議において出された事例についてモニタリングを行い、アフターフォローをする。
- ・ケアマネージャー支援の一環として、ケアマネージャーに向けた研修を開催する。
- ・独居高齢者訪問対象者の介護申請等支援を行う。
- ・包括職員初任者・現任者研修、虐待予防研修、多職種連携研修等、職員の資質向上を図るべく研修等を受講する。
- ・認知症サポーター養成講座(自治会、地域サロン、ボランティア、町内全中学校、寒川高校、かえで園・きんもくせい、一般町民等)、認知症サポーター養成ステップアップ講座(一般町民、社協職員等)を開催する。
- ・ステップアップ講座受講者に向け、連絡会を開催する。
- ・認知症高齢者の訪問相談、病院受診支援、介護申請等支援を行う。
- ・認知症初期集中支援チーム員会議に参加する。
- ・認知症地域支援推進員現任者研修、講演会等、職員の資質向上を図るべく研修等を受講する。





## ○内容(その他)

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
②成年後見制度利用	4 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	2 (1)	3 (0)	3 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	18 (1)
③消費者被害	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	1 (0)
④困難事例	28 (3)	6 (1)	19 (2)	11 (0)	22 (4)	2 (1)	63 (8)	32 (0)	5 (0)	13 (8)	16 (11)	3 (0)	220 (38)
⑤その他	3 (0)	0 (0)	6 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	9 (0)	0 (0)	3 (0)	11 (5)	3 (0)	3 (0)	38 (5)
小計(B)	35 (3)	7 (1)	25 (2)	11 (0)	23 (4)	4 (1)	74 (9)	35 (0)	11 (0)	27 (13)	19 (11)	6 (0)	277 (44)
合計(A+B)	36 (3)	10 (4)	52 (17)	14 (1)	25 (5)	13 (1)	87 (15)	41 (0)	16 (1)	33 (16)	20 (11)	7 (1)	354 (75)

※()内の数値は介護支援専門員からの相談件数(再掲)です。

## (3)包括的・継続的ケアマネジメント

## ○支援内容

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①ケアプランの作成指導	4	3	4	1	2	5	2	5	4	2	4	7	43
②担当者会議の開催支援	1	2	2	2	8	5	0	3	4	1	6	2	36
③困難事例等への助言	9	7	9	7	6	11	13	11	11	11	9	9	113
④情報支援	21	15	15	10	13	27	16	21	17	12	10	24	201
⑤研修会等の開催	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	2	0	3
⑥その他	10	5	3	4	4	9	8	5	0	2	2	1	53
合 計	45	32	33	24	33	57	39	45	37	28	33	43	449

※当月末日時点の数値です。

※()内の数値は、新規の契約件数(再掲)です。

## (4)ケアマネジメント業務

## ○契約件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①要支援1	181 (8)	204 (9)	216 (8)	203 (6)	206 (7)	198 (4)	205 (6)	208 (9)	215 (6)	215 (6)	216 (4)	216 (2)	2483 (75)
②要支援2	238 (6)	252 (6)	279 (7)	270 (15)	268 (5)	271 (7)	272 (7)	254 (8)	286 (10)	287 (8)	287 (5)	287 (6)	3257 (90)
③事業対象者	5 (0)	9 (1)	9 (0)	9 (1)	10 (0)	9 (0)	10 (0)	8 (1)	8 (0)	9 (1)	6 (0)	7 (0)	99 (4)
合 計	424 (14)	465 (16)	504 (15)	482 (22)	484 (12)	478 (11)	487 (13)	470 (18)	509 (16)	511 (15)	509 (9)	516 (8)	5839 (169)

※当月末日時点の数値です。

※()内の数値は、新規の契約件数(再掲)です。

## ○委託件数

(単位:件)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
①要支援1	23 (3)	25 (2)	29 (1)	25 (0)	24 (0)	23 (0)	23 (0)	25 (2)	25 (0)	24 (1)	22 (0)	22 (0)	290 (9)
②要支援2	41 (2)	43 (2)	46 (2)	42 (0)	45 (2)	43 (0)	43 (1)	43 (2)	45 (3)	45 (1)	48 (2)	42 (3)	526 (20)
③事業対象者	0 (0)												
合 計	64 (5)	68 (4)	75 (3)	67 (0)	69 (2)	66 (0)	66 (1)	68 (4)	70 (3)	69 (2)	70 (2)	64 (3)	816 (29)

※当月末日時点の数値です。

※()内の数値は、新規の契約件数(再掲)です。



